



主力商品 イカ活き造り

- 本社所在地：福岡県福岡市
- 事業概要：飲食業（活きイカ料理、割烹、寿司）
- 常時使用する従業員：165名（2024年6月期）
- 現在の売上高：12億円（2024年6月期）
- 法人番号：4290002014809
- Web：<https://www.kawataro.jp/>

有限会社河太郎（飲食業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
古賀 幹一良

料理で人を楽しませる

創業60年の河太郎は、イカの活造り発祥の店として、福岡市および佐賀県唐津市呼子（よぶこ）町で和食料理店を運営しています。店内のいけすを泳ぐイカを目の前で刺身にするイカ活造りは国内外の観光客・企業接待・団体旅行に「ライブ感&エンターテインメント」をコンセプトに、食べるだけではなく、心に残る体験を提供しています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上100億円達成に向けて、福岡市内の営業店（3店舗）及び佐賀県（1店舗）を10店舗まで拡大し、売上高100億円への成長を目指す。回転寿司事業においてもインバウンドの追い風により大幅な売り上げ増に取り組む。

課題

- ・周辺エリアへの飲食事業の出店拡大
- ・人員の確保と店舗マネージャーの育成
- ・店舗数各拡大に対応する仕入れ、物流体制の構築
- ・東南アジア、特に韓国、台湾、シンガポールへの出店拡大
- ・グループ規模での経営の合理化、経営幹部人材の育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・店舗マネジメントと店長候補育成の定型化
- ・自治体と連携し、地元雇用を推進した店舗の拡張
- ・デベロッパーと協業した海外（東南アジア）への出店拡大
- ・活きイカの養殖技術（いけす・活魚車）への投資と活きイカ調理技術の流通拡大

実施体制

- ・出展コンサルへの委託
- ・店長及び支配人候補の採用と育成（人事採用部門を設置し適切な人事配置を計画する）
- ・店舗運営マニュアルの作成や研修プログラムを開発・実施
- ・銀行系・交通系不動産会社との核施設への出店定型

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標とグループ体制

当社は1974年に河太郎呼子店を開業しました。河太郎は「地域一番店」という認識を地元住民からも観光関係者からもいただいております。2019年度、河太郎呼子店（佐賀県）だけで13万人の来客があり、河太郎全店舗の中で最も高い集客力と売上貢献度を有しています。しかしコロナをきっかけに、観光産業の影響を深刻に受け、特に隣接県からの日帰り観光客を主たる客層とする影響は壊滅的な事態となりました。この状況は、事業再構築の必要性を高めており、河太郎は従来のイトイン中心のビジネスモデルを超え、新しい顧客層の獲得や付加価値の提供に向けた取り組みが求められました。このような環境下でのマーケティング戦略は、事業の多角化と革新を中心に据えることが重要事項としてとらえています。

コロナが明け2022年度より、インバウンドの追い風を受け、各店の売り上げは顕著な成長を得る事ができました。直近2年で各店前年度の120%超の売上を達成しています。特に「活きイカの造り」はエンターテインメント性が高く海外の観光客よりSNSを通して高い評価を受けております。同様にグループ会社が運営する回転寿司事業についても売り上げの増額が見込め、海外よりの出店依頼を受けています。外国人の労働者（ベトナム、インドネシア 他）を率先して受入れ、店舗マネジメントの教育を行い、海外出店への基盤を構築しています。河太郎グループは地域で愛される飲食店として高く評価を受けておりますが、売上高100億円にむけて九州県内での店舗展開をはじめ、海外市場にもチャレンジしてまいります。

